

「逃げ遅れる人々」

—被災地南相馬市の要援護者—

東日本大震災の時、福島県南相馬市では災害弱者の安否を確認するために、市の個人情報保護条例の特例を適用し、障がい者の個人情報を開示しました。障がい者の方は“避難しない”のではなく“避難できない”ということ踏まえた上での災害対策が必要です。情報開示に当たり当局との折衝に力を尽くされたNPO法人さぽーとセンターぴあ理事長の青田由幸さんに、被災地の障がい児・者の今日まで、と今後の課題についてお話を伺います。

災害時の自助、共助、公助についてご一緒に考えましょう。

同時期開催

2013年

10/14 (祝日・月曜日)
14:00~16:00

講師：青田由幸さん

場所：きぼーる
13階 会議室3

*中央区中央4-5-1

*JR千葉駅バスターミナル①⑦⑩番乗り場
中央三丁目下車

*モノレール葦川公園駅より徒歩5分

資料代：200円

*託児は、ご相談ください(※切：9月30日)

くるみさん絵画展

～南相馬ファクトリー展示会実行委員会主催～

10月15日(10時～17時)・16日(10時～16時)
きぼーる 1階 アトリウムにて

南相馬ファクトリーには6つの福祉作業所があります。その1つの「えんどう豆」で絵画制作に励む“くるみさん”の作品展を開催します。彼女の絵で作った缶バッジも販売いたします。是非お越しください。



青田由幸さんプロフィール

～特定非営利活動法人さぽーとセンターぴあ代表理事～

1954年福島県生まれ。福島県南相馬市の会計事務所に嘱託勤務。

妻、長女、次女(重度障がい者)とともに仙台市在住。震災後は両親の介護のため本人のみ南相馬市在住。2008年5月NPO法人を立ち上げ、障害福祉サービスとして生活介護、就労支援B、活動支援センター、障がい者相談支援の事業を運営している。

共催：市民ネットワークちば・市民ネットワーク

千葉市中央区中央4-10-11 アイビル5F TEL 043-201-2551